

2020年度

消費生活アドバイザー試験のご案内

(内閣総理大臣及び経済産業大臣事業認定資格)

消費生活相談員(国家資格)試験を兼ねる

消費者の声を 企業経営に反映

消費者志向経営により
健全な市場を実現するために



消費生活アドバイザーは、幅広い分野で活躍しています！

企業
では…

商品開発、サービス向上、消費者対応部門のほか、
人事、コンプライアンス部門において、
『消費者志向経営マインドを備えた人材』を育成

行政
では…

中央省庁
地方公共団体
消費生活センター

消費者をとりまく諸問題や、消費者志向経営について学べます。

第1次試験

選択式 全55問

試験範囲

- 第1時限
消費者問題
消費者のための行政・法律知識
- 第2時限
消費者のための経済・企業経営一般知識
- 第3時限
生活基礎知識
地球環境問題・エネルギー需給

第1次試験 試験実施日

2020年 **10月4日**(日)

試験地 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、
高松、福岡、那覇

合格発表 2020年 **10月30日**(金)

第2次試験

論文試験及び面接試験

試験範囲

- 論文試験
- 第1時限
消費者問題、行政知識、法律知識から1題選択
 - 第2時限
経済一般知識、企業経営一般知識、生活経済、
地球環境問題・エネルギー需給から1題選択

面接試験

1人10分程度 面接委員と個人面接

第2次試験 試験実施日

2020年 **11月29日**(日)

試験地 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、
高松、福岡

合格発表 2021年 **2月8日**(月)

*消費生活アドバイザー第1次試験で所定の成績を取めると、お客様対応専門員(CAP)資格を取得することができます。

受験料

通常受験 **12,000円**(税別)

第1次試験免除 **9,000円**(税別)

*合格すると、資格保有者として登録するため、別途、登録管理手数料10,000円(税別)がかかります。

受験申請 ▶ Webまたは書類にてお申込みいただけます。

2020年7月から受付開始予定。
詳細は[協会ホームページ](#)をご参照ください。

学習方法

試験対策テキスト（全5冊）

1. 「消費者問題 行政知識」
2. 「法律知識」
3. 「経済一般と経済統計の知識
企業経営の一般知識 金融の知識」
4. 「地球環境問題・エネルギー需給 生活知識Ⅰ」
5. 「生活知識Ⅱ」

- 1冊あたり：各3,000円（税別）
- 5冊セット：11,000円（税別）



合格者の声

保険業

コンプライアンス部 A様

営業現場のお客様対応を
バックアップするために、
深い知識が必要と思い、受験しました。

製造業

カスタマーサポート部 B様

消費者対応窓口のあり方を
理解するためにも非常に有益な資格で
あるとの考えから、受験しました。

有資格者の勤務先 上位20社 *登録ベース (2019年4月1日現在)

順位	企業名	登録者数(人)
1	日本生命保険	1,008
2	第一生命保険	566
3	パナソニック	361
4	トヨタ自動車	261
5	明治安田生命保険	209
6	NTTドコモ	151
7	東京電力	129
8	損害保険ジャパン日本興亜	93
9	NTT西日本	68
10	ドコモCS	62
10	三菱自動車	62
12	東京ガス	60
13	NTT東日本	58
14	富士フイルムホールディングス	52
15	イオン	50
15	デンソー	50
17	花王	49
18	朝日生命保険	45
19	大阪ガス	40
19	本田技研工業	40

ご参考 2019年度 消費生活アドバイザー資格試験問題（一部改変）

次の文章は、『平成30（2018）年版 消費者白書』に基づく持続可能な開発目標（SDGs）の推進に関する説明である。
【 】の部分に、各選択肢から最も適当なものを選んで解答欄に番号を記入（マーク）しなさい。

持続可能な開発目標（SDGs）は2015年9月に国連の「持続可能な開発サミット」で採択された【ア】年までの国際目標である。日本では、【イ】を本部長とする「SDGs推進本部」を設置するとともに、「SDGs実施指針」が策定されている。2017年7月には、ニューヨークで国連ハイレベル政治フォーラム（HLPF）が開催され、SDGsの達成に向けた日本の取組が報告された。報告書には、消費者庁の施策として、①【ウ】の普及啓発の推進（目標12）、②【エ】・障害者等の消費者被害防止のための見守りネットワークの構築（目標1）などが紹介された。

【ア】 1. 2025 2. 2030 3. 2035 4. 2040

【イ】 1. 消費者庁長官 2. 内閣府特命担当大臣
3. 経済産業大臣 4. 内閣総理大臣

【ウ】 1. ユニバーサルデザイン 2. バイマンシップ
3. 倫理的消費 4. 批判的思考

【エ】 1. 子ども 2. 若者 3. 成人 4. 高齢者

カエ ヱク ヲレ ヱク 景観

詳細はホームページで

<http://www.nissankyo.or.jp/adviser.html>

消費生活アドバイザー

検索